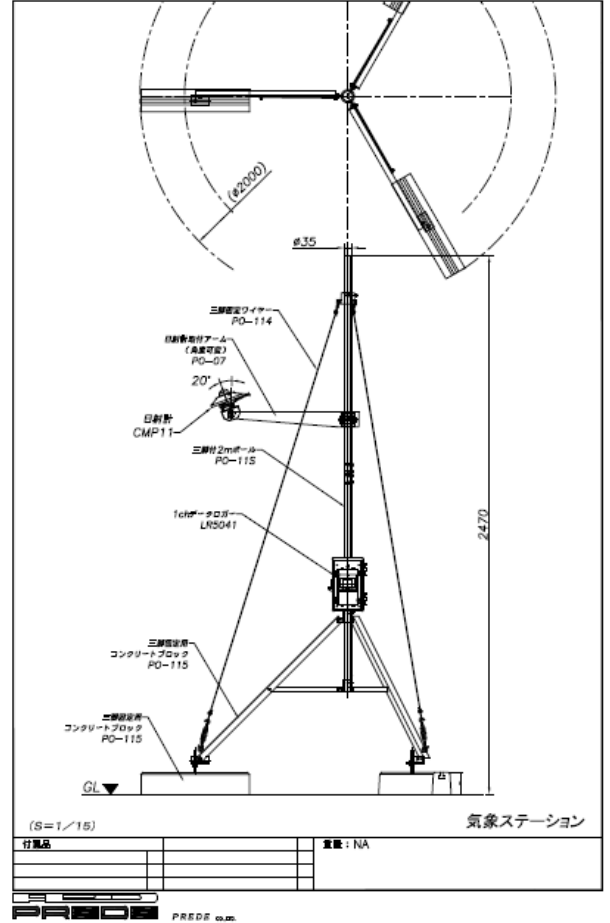


太陽光発電施設



特 徴

この日射観測ステーション太陽光発電プラントの現況調査用のステーションです。
 日射計はセカンダリースタンドのCMP11を使用し1チャンネルロガーで長期無人観測ができます。
 2m三脚はブリードPO-11Sステンレスポールを使用しています。

データロガー (LR5041) 電圧1ch

測定範囲: -50.00~50.00 mV

記録容量: 60,000 データ

記録間隔: 1~30 秒、1~60分、15設定

記録モード: 瞬時値記録、統計値記録 (瞬時値・最大・最小・平均値)

記録方法: ワンタイム、エンドレス

インターフェース: 通信アダプタと赤外線通信

電源: 単三アルカリ乾電池 1本 記録間隔 1秒で約 2カ月

日射計: Kipp&Zonen CMP11(secondaryStandard)

他製品: マルチチャンネルデータロガーを使用した総合気象観測装置 (風向風速、温湿度、日射、気圧、雨量、地中温度、地中熱流、積雪深計等)